

# レッツ！当事者研究

## in 三鷹

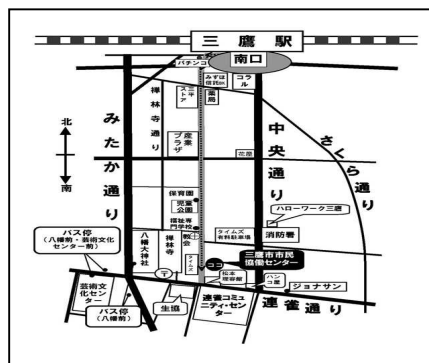
北海道浦河にある「べてるの家」で2001年2月に当事者研究の活動が始まりました。当事者研究とは、統合失調症などさまざまな障害をもちながら地域で暮らす当事者の活動の中から生まれた「自助－自分を助ける」プログラムです。

特徴は、当事者がかかえる様々な生きづらさ（幻覚や妄想などの症状との付き合い方、服薬の自己管理、家族・仲間・職場におけるコミュニケーション、仕事上の苦勞等）に対して、当事者自身が仲間と共に、支援者や家族と協力しながら「研究する」という視点に立ち、ユニークな理解や対処法のアイデアを見出し、現実の生活の中に活かしていこうとする営みです。現在では、当事者研究は日本のみならず、韓国にも普及しています。

今回の講演会では、前半で当事者研究において大切にしている理念や進め方について講義形式で行い、後半では当事者研究をライブでやっていただき、皆様にも見学していただきたいと思ひます。ふるってご参加ください。

**日時：** 平成24年1月27日(金)  
**時間：** 14:00～16:00(13:30開場)  
**場所：** 三鷹市市民協働センター 2F  
**講師：** 向谷地宣明氏  
当事者研究参加メンバーのみなさん  
**参加費：** 無料  
(事前申し込みは、必要ありません)  
**定員：** 100名

### アクセス



(三鷹駅より徒歩15分)

(小田急バス『八幡前』下車 徒歩3分)

問合せ先

社会福祉法人巢立ち会 (小林)

TEL: 0422-34-2761

### 講師紹介

向谷地宣明氏・・・(株)エムシーメディア代表取締役。医療法人社団宙麦会理事、同法人ひだクリニック職員。

父は向谷地生良氏 (べてるの家 理事)、母は悦子氏 (べてるの家スタッフ、看護師)。

幼い時には、べてるの家メンバーにおむつを替えてもらったり、一緒に遊ぶのが日常だった生粋のべてるの家の育ち。大学卒業後は、べてるの家の若いメンバーと東京に

会社を立ち上げる。東京、千葉、横浜、群馬等で定期的に「当事者研究」のセッション

を開催。『レッツ！当事者研究』1巻、2巻(NPO法人コンボ)では、編集にも携わる。